

「健康で心豊かに長生きをしましょう。」(40)

平成 28 年 1 月 28 日

村山 章

茨城県水戸市にある株式会社ヴィオーラという会社の工場見学をさせていただきました。「3S（整理、整頓、清掃）活動」が徹底されキレイに片づけられた印象でした。

働いている方々も、皆さん明るくお元気でした。そして何より感動したのは、障害者の方々が、しっかりと会社の戦力になっているという点です。「障害者の雇用の促進等に関する法律」では、雇用する労働者に占める身体障害者・知的障害者の数が一定割合以上になるよう事業主に義務づけています。これが現在は 2%に決められた「法定雇用率」ですが、この会社は 26%もの割合で雇用し、さらに戦力にしているのが凄いです。私は、障害者の方々お一人おひとりと丁寧に向き合ってコミュニケーションしているから戦力になるのだと思いました。だからこそ傷害者の方にやりがいと生きがいを与えているのだと感じました。

私のように障害者雇用に素人である人間は、障害者の方々を単に十把一からげ的に考えていました。本当に恥ずかしく思い、今回の工場見学で深く反省しました。障害者の方々お一人おひとり性格が異なり、障害の程度にも差があるのを把握し、個々と向き合って、やりがいと生きがいを見つけて働ける環境をつくられていることに感動しました。そのうえ戦力になる仕組みを整えているのですから凄いです。

超高齢社会の日本で、ますます高齢者が増えるのは間違いありません。誰も介護の問題を避けて通れない時代となりましたが、実は適切な介護の方法も、高齢者個々の違いだけあると言えます。つまり、お一人おひとりと向き合った介護が求められているのです。

最近、安倍首相から「一億総活躍社会」という言葉が頻繁に聞こえてくるようになりました。その実現のためにも、誰もが互いに人格と個性を尊重し合い、多様なあり方を認め合える世の中になることが大切だと感じます。全員参加型の社会、いわゆる共生社会が今後最も重要となるのではないのでしょうか。